



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 フェヴリナ

コード番号 3726 URL <http://www.favorina.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 神代 亜紀

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長

(氏名) 堀川 大輔

TEL 092-720-5420

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	1,092	△27.5	△212	—	△212	—	△211	—
23年3月期第3四半期	1,507	△20.7	△6	—	△5	—	△89	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△460.97	—
23年3月期第3四半期	△193.76	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
24年3月期第3四半期	1,356	2,217.81	1,040	2,217.81	75.2	2,217.81
23年3月期	1,504	2,678.79	1,258	2,678.79	81.9	2,678.79

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 1,019百万円 23年3月期 1,231百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,510	△20.9	△244	—	△245	—	△247	—	△537.20

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	469,866 株	23年3月期	469,866 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	10,083 株	23年3月期	10,083 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	459,783 株	23年3月期3Q	459,783 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社が本資料の発表日現在で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、当社の事業を取り巻く経済情勢、市場動向等に関わる様々な要因により、記述されている業績予想とは異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) セグメント情報等	5
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間のわが国経済は、東日本大震災による生産面・供給面での制約が徐々に解消され、復興に向けて緩やかな回復がみられました。一方で、欧州の財政問題や米国の景気低迷など海外景気の下振れ懸念により円高が進行しており、今後の本格的な回復には依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のもと当社におきましては、第3四半期に入って売上高が急激に悪化し、より厳しい業績局面を迎えるに至りました。これを受けて、当該期間中に新代表取締役社長が就任し、早急に社内販売体制を刷新致しました。「プロダクト・アウト」の発想から「マーケット・イン」の発想へと転換し、柔軟な価格設定、きめ細やかなサービス提供等という点に注力し、顧客対応レベルの向上を図ってまいりました。

まず、新規顧客層の拡大に関しましては、引き続き低価格帯に設定しております新商品「ウォータークレンジングジェル」のプロモーション活動を積極展開し、顧客獲得の間口を広げてまいりました。

次に、既存顧客層の確保に関しましては、新商品「7GFセラム」の販売促進に注力し、結果として顧客購入リピート率の向上を図ることができました。

また、WEB販促施策に関しましては、「ジェルパック」に係る新規獲得キラーサイトを構築し、新たな顧客層を獲得するに至りました。

こうした取り組みにより、年末に向けて売上高・利益ともに回復の兆しがみられるものの、依然として損益分岐点を下回る売上高状況が続いており、引き続き営業損失、経常損失、四半期純損失を計上することになりました。

なお、海外事業の取り組みとしては、目下国内販売施策に注力しているため、現行ハワイでの展開のみに留めており、積極的な販促活動等は行っていない状況にあります。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高1,092,878千円（前年同四半期比27.5%減）となり、営業損失212,889千円（前年同四半期は営業損失6,527千円）、経常損失212,830千円（前年同四半期は経常損失5,895千円）、四半期純損失211,949千円（前年同四半期は四半期純損失89,088千円）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産の残高は1,356,184千円（前事業年度末1,504,157千円）、その内訳は流動資産1,131,530千円、固定資産224,654千円となり、前事業年度末に比べ147,972千円減少いたしました。これは主に現金及び預金の減少202,281千円、売掛金の増加4,683千円、商品の減少25,942千円、無形固定資産の増加53,414千円等によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債の残高は315,453千円（前事業年度末246,094千円）、その内訳は流動負債196,816千円、固定負債118,636千円となり、前事業年度末に比べ69,359千円増加いたしました。これは主に買掛金の減少29,730千円、借入金の増加73,455千円等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は1,040,731千円（前事業年度末1,258,063千円）となり、前事業年度末に比べ217,331千円減少いたしました。これは主に四半期純損失として211,949千円を計上したことによります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成23年10月28日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,045,419	843,137
受取手形及び売掛金	83,363	88,046
商品	179,412	153,469
その他	14,041	47,593
貸倒引当金	△738	△717
流動資産合計	1,321,497	1,131,530
固定資産		
有形固定資産	122,953	113,541
無形固定資産	9,061	62,476
投資その他の資産	50,643	48,636
固定資産合計	182,659	224,654
資産合計	1,504,157	1,356,184
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	34,346	4,615
1年内返済予定の長期借入金	9,996	22,140
未払法人税等	12,903	2,451
賞与引当金	6,740	8,048
返品調整引当金	2,218	2,333
その他	123,071	157,228
流動負債合計	189,275	196,816
固定負債		
長期借入金	29,175	90,486
資産除去債務	21,588	21,766
その他	6,055	6,384
固定負債合計	56,818	118,636
負債合計	246,094	315,453
純資産の部		
株主資本		
資本金	882,788	882,788
利益剰余金	377,502	165,552
自己株式	△28,628	△28,628
株主資本合計	1,231,663	1,019,713
新株予約権	26,399	21,017
純資産合計	1,258,063	1,040,731
負債純資産合計	1,504,157	1,356,184

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	1,507,420	1,092,878
売上原価	313,330	224,579
売上総利益	1,194,090	868,299
返品調整引当金戻入額	3,355	2,218
返品調整引当金繰入額	2,917	2,333
差引売上総利益	1,194,528	868,184
販売費及び一般管理費	1,201,056	1,081,074
営業損失(△)	△6,527	△212,889
営業外収益		
受取利息	80	92
受取配当金	403	—
受取補償金	786	536
為替差益	—	216
その他	144	86
営業外収益合計	1,414	931
営業外費用		
支払利息	716	831
その他	65	41
営業外費用合計	782	872
経常損失(△)	△5,895	△212,830
特別利益		
固定資産売却益	—	107
新株予約権戻入益	—	5,382
特別利益合計	—	5,489
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,389	—
ゴルフ会員権評価損	—	1,232
和解金	—	3,000
特別損失合計	1,389	4,232
税引前四半期純損失(△)	△7,284	△211,574
法人税、住民税及び事業税	2,000	2,000
法人税等調整額	79,803	△1,624
法人税等合計	81,803	375
四半期純損失(△)	△89,088	△211,949

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社は、コミュニケーション・セールス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。